

B

おぼえておきたい基本操作

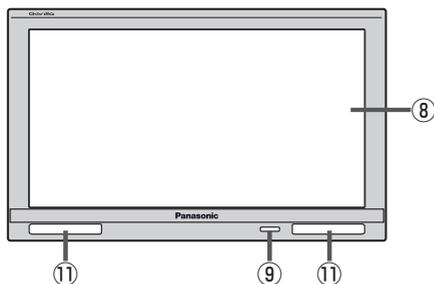
各部のなまえとはたらき	B-2
ポータブルカーナビゲーションについて	B-2
VICS内蔵車載用吸盤スタンドについて	B-2
地図画面を表示する	B-4
本機の電源を切る	B-4
現在地表示について	B-5
動作制限について	B-6
電源別による動作について	B-6
車載電源時の走行状態による動作について	B-6
他のモードからNAVIモードに替える	B-7
地図を拡大／縮小する	B-8
地図画面の見かた	B-9
画面の操作ボタンについて	B-9
画面の表示内容について	B-10
3D地図画面について	B-11
現在地を表示する	B-12
現在地の補正について	B-12
地図表示(方位)を切り替える	B-13
地図スクロール(地図を動かす)	B-15
地図スクロール	B-15
微調整をする	B-17
NAVIメニュー画面について	B-18
メニュー画面を表示させる	B-18
各メニュー項目について	B-18
サブメニュー一覧について	B-19
設定を終える	B-20

クイック機能について	B-21
現在地表示時、地図スクロール時に	
メニュー をタッチする	B-21
地図スクロール時に + (設定) をタッチする	B-22
メニューの基本操作	B-23
地点を登録する	B-24
登録地点について	B-25
自宅を登録する	B-26
自宅の位置を変更する	B-29
現在地から目的地までのルートを探索する	B-30
現在地から自宅までのルートを探索する	B-31
右画面に地図／情報を表示する	B-32
全画面表示に戻す	B-33
右画面の方位／縮尺スケールを変える	B-34
地図表示を縦に切り替える	B-35
文字の入力方法について	B-36
ひらがな／カタカナ／漢字／英字／	
数記を入力する	B-36
ページ戻し／ページ送りをする	B-39
数字の入力方法について	B-40

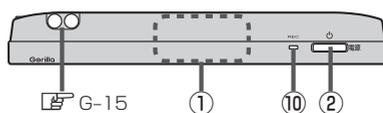
各部のなまえとはたらき

ポータブルカーナビゲーションについて

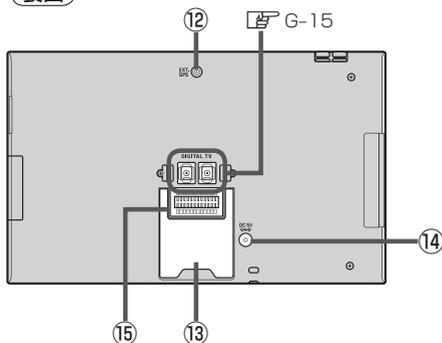
正面



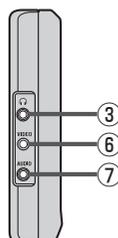
上面



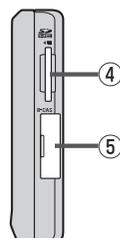
裏面



左側面

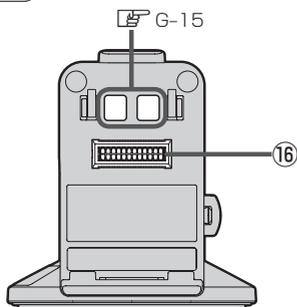


右側面

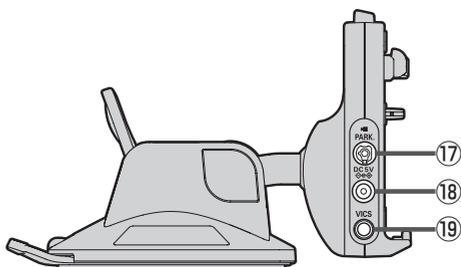


VICS内蔵車載用吸盤スタンドについて

正面



左側面



- ① **GPS アンテナ内蔵部**
GPS衛星からの電波を受信します。
[図] A-15
- ② **電源** **電源** ボタン
2秒以上押しと本機の電源を入れる／切ることができます。
[図] B-4
- ③ **ヘッドホン端子**
市販のヘッドホンを接続します。
[図] O-68
- ④ **SDカード挿入口**
[図] A-27
- ⑤ **miniB-CASカード挿入口**
[図] G-8
- ⑥ **映像端子**
別売のRCAコード(VIDEO用)で、テレビの映像入力端子につなぎ、本機のテレビ映像を市販のモニター等で見るすることができます。また市販のビデオデッキ／ビデオカメラなどの外部出力装置を接続して本機で映像を見ることができます。
[図] O-68
- ⑦ **音声端子**
市販のRCAコード(AUDIO用)で、テレビやアンプなどの音声入力端子とつなぎ、本機のテレビ音声を聞くことができます。また市販のビデオデッキ／ビデオカメラなどの外部出力装置を接続して本機で音声を聞くことができます。
[図] O-68
- ⑧ **タッチパネル部(液晶ディスプレイ)**
- ⑨ **明るさセンサー受光部／リモコン受光部**
[別売] リモコン(CA-PRSD1D)
[図] 12、O-29、O-68
- ⑩ **RECランプ**
テレビ(ワンセグ)を録画中は赤に点灯します。
- ⑪ **スピーカー**
- ⑫ **GPSアンテナ端子**
別売のGPSアンテナ(CA-PN20D)を接続します。
[図] 12、O-68
- ⑬ **スタンド**
[図] A-22
- ⑭ **DC入力5V端子**
付属のACアダプターを接続します。
[図] A-21、取付説明書 [配線用]
- ⑮ **クレードル用ソケット**
付属のVICS内蔵車載用吸盤スタンドを接続します。
[図] 取付説明書 [スタンド用]
- ⑯ **クレードル用ブラグ**
ナビ本体のVICS内蔵車載用ソケットに差し込みます。
[図] 取付説明書 [スタンド用]
- ⑰ **ブレーキ端子／カメラ映像入力端子**
パーキングブレーキ接続ケーブルを接続します。
[図] O-9、O-19、取付説明書 [配線用]
- ⑱ **DC入力5V端子**
付属のシガーライターコード(12V車対応)を接続します。
※付属のACアダプターは接続しないでください。
- ⑲ **VICSアンテナ端子**
付属のVICSアンテナ(ケーブルタイプ)を接続します。
[図] 取付説明書 [VICSアンテナ用]

※本体(タッチパネル部)のメニュー項目(ナビゲーション操作)は

[図] 「**各メニュー項目について**」・「**サブメニュー一覧について**」B-18、B-19をご覧ください。

地図画面を表示する

1

電源 ボタンを約2秒押し、電源を入れる。

※ **電源** ボタンの位置につきましては、「各部のなまえとはたらき」B-2を参考にしてください。

：“ピッ”という音が鳴り、本機の電源が入ります。

お願い

お車でご使用の場合、本機の電源を入れる前に付属のVICS内蔵車載用吸盤スタンドへ取り付けてください。

お願い

●実際の現在地を表示するためには、必ず、見晴らしの良い屋外の電波をささぎる障害物のない場所でGPS衛星の電波を受信してください。

「GPS衛星の電波受信と測位」A-16

●他のモード画面が表示された場合は、「他のモードからNAVIモードに替える」B-7に従って、NAVIモードにしてください。

●家庭用電源(ACアダプター)を使用して電源を入れNAVIモードが表示された場合、画面に表示されるメッセージを確認し **閉じる** をタッチしてください。

(例)ACアダプター使用時



本機の電源を切る

1

電源 ボタンを約2秒押し、電源を切る。

※ **電源** ボタンの位置につきましては、「各部のなまえとはたらき」B-2を参考にしてください。

：“ピッ”という音が鳴り、本機の電源が切れます。

現在地表示について

- 本機では、GPS衛星からの電波をGPSアンテナ内蔵部で受信することによって、現在地を測位します。
実際の現在地を表示してルート案内をするためには、必ず見晴らしの良い屋外の電波をさえぎる障害物のない場所でGPS衛星の電波を受信してください。

☞ 「GPS衛星の電波受信と測位」 A-16

☞ 「現在地を表示する」 B-12

- “GPS”の文字色と方位表示の背景の色で、現在の測位の状態がわかります。“GPS”の文字色が灰色で、方位表示の背景色が黒色の場合は、☞ 「GPS衛星の電波受信と測位」 A-16に従って、電波を受信してください。☞ 「GPSの受信状態について」 A-16

- お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、東京駅付近を表示します。

GPS受信表示



動作制限について

使用方法や走行状態によって下記表のように動作が制限されます。

電源別による動作について

■ NAVIモードの場合

電源の種類	車	家庭
エコドライブ情報の表示	○	×
マップマッチング	○	○
自動再探索 道幅3.0m以上*1	○	○
自動再探索 道幅3.0m未満	×	×
ルート表示*1	○	○
ルート案内*1	○	○
ルート情報*1	○	○
交差点情報/方面看板表示	○	○
到着予想時刻表示*1	○	○
残距離表示*1	○	○
踏み切り案内、合流案内	○	○
地図表示の縦横切替	×	○
リヤビューカメラ (手動/自動)	○	×
ビデオカメラ(手動/自動)	○	×
VICS表示	○	×
バージョンアップ	○	○

○印…する
×印…しない *1印…ルート設定時のみ

■ AVモードの場合

電源の種類	車	家庭
音楽再生 (SDカード/Myストッカー)	○	○
テレビ視聴	映像	○
	音声	○
	ワンセグ録画	×
録画番組再生	○	○
画像再生 (SDカード/Myストッカー)	○	○
スライドショー	×	○
動画再生 (SDカード/Myストッカー)	○	○
Myストッカー	SDからコピー	○
	メモリ管理	○
	ファイル削除	○
AUX	○	○

○印…する
×印…しない

お知らせ 電源の種類の「車」はシガーライターコード(12V車対応)使用時、「家庭」はACアダプター使用時を表します。

車載電源時の走行状態による動作について

■ NAVIモードの場合

走行状態	走行中	停車中*
メニュー操作	△ (一部のみ操作可能)	○
地図スクロール	△ (短押しスクロールのみ)	○
細街路表示	×	○
ヘッドホン(案内音声出力)	×	○
ビデオカメラ	×	○

○印…する
×印…しない

お知らせ

- *印…付属のパーキングブレーキ接続ケーブルを接続している場合は、車のパーキングブレーキをかけないと“停車中”と認識しません。
- ヘッドホン接続時、走行中は音声は出ません。ヘッドホンをご使用の場合は、停車してご使用ください。

■ AVモードの場合

走行状態	走行中	停車中*
メニュー操作	△ (一部のみ操作可能)	○
テレビ視聴	映像	×
	音声	○
	ワンセグ録画	×
録画番組再生	△*2 (映像は表示しない)	○
動画再生 (SDカード/Myストッカー)	△*2 (映像は表示しない)	○
ヘッドホン(AV音声出力)*1	×	○
Myストッカー	SDからコピー	×
	メモリ管理	×
	ファイル削除	×
AUX	△*2 (映像は表示しない)	○

○印…する *1印…ヘッドホン接続時のみ
×印…しない *2印…走行中は音声のみとなります

他のモードからNAVIモードに替える

1

■ 音楽再生画面を表示している場合

① 現在地に戻る をタッチする。

：音楽はそのまま、現在地の地図画面になります。

- ※ **AV** をタッチし、AV 選択画面を表示させ、**現在地に戻る** をタッチしても現在地の地図画面になります。

(例) 音楽再生画面



■ テレビ視聴／録画番組再生／画像再生／動画再生／AUX画面を表示している場合

① 画面をタッチする。

② 現在地に戻る をタッチする。

：音声はそのまま、現在地の地図画面になります。

- ※画像再生の場合は音声はできません。
- ※ **AV** をタッチし、AV 選択画面を表示させ、**現在地に戻る** をタッチしても現在地の地図画面になります。

(例) テレビ視聴画面



お知らせ

- 各モードの音声を止めたい場合は、各モード画面で **AVオフ** をタッチしてください。
[?] 「音楽／音声の再生を止めてNAVI画面を表示する」O-2
- AV同時動作(NAVI+音楽再生／テレビ視聴／録画番組再生／画像再生／動画再生／AUX)を止めたい場合は [?] 「AV同時動作を止める」G-22をご覧ください。

おぼえておきたい基本操作

〔動作制限について〕／〔他のモードからNAVIモードに替える〕

地図を拡大／縮小する

1 地図画面で、**縮尺スケール**をタッチする。

：画面にスケール表示が表示されます。



2 地図を拡大または縮小する。

■ 地図を縮小する場合

① をタッチする。

：広域な地図を表示します。

■ 地図を拡大する場合

① をタッチする。

：詳細な地図を表示します。

スケール表示
タッチすると
選択したスケール
で表示されます。



※右画面に地図を表示しているとき、右画面の地図を拡大／縮小する場合も、同じように操作してください。

「**右画面の方位／縮尺スケールを変える**」B-34

拡大(詳細地図)



をタッチ



をタッチ



縮小(広域地図)



お知らせ

- 指定の縮尺の地図がないときはメッセージが表示され、選ばれた縮尺より広域な地図を表示します。
- 地図をフリーズームさせたいときは、スケール表示が出ているときに / をタッチし続けます。お好みの縮尺スケールになったらタッチするのを止めてください。止めたところの縮尺スケールで止まります。縮尺スケールについては 下記をご覧ください。
- 市街地図データの収録エリアは、 「市街地図(詳5m／詳12m／詳25m／詳50mスケール)の収録エリア」O-64をご覧ください。
- 市街地図(詳5m／詳12m／詳25m／詳50m)から、ビルの中のテナント情報を見ることができます。施設(物件)にカーソル(→)を合わせると、地図画面上にビル名が表示されます。 (設定)をタッチし設定メニューを表示させ、**テナント情報**をタッチすると、テナント情報を見ることができます。(ビルの名前だけでなく、ビルの中のテナント名や階数、電話番号などの詳細情報を確認することができます。)※データが収録されていない場合もあります。
- 地図は、以下のスケールで表示されます。
詳5m／詳12m／詳25m／詳50m／50m／100m／200m／500m／1km／2.5km／5km／10km／25km／100km／250km

地図画面の見かた

ナビゲーションシステムでは、いろいろな情報を地図画面に表示しています。

画面の操作ボタンについて

■ シガーライターコード(12V車対応)使用の場合



■ ACアダプター使用の場合



① **GPS** ボタン

- 地図表示(方位)を切り替えることができます。
[🔍] 「地図表示(方位)を切り替える」B-13
- 赤色の方向が北を示します。

② **AV** ボタン(AV)

- AV 選択画面を表示します。
[🔍] G-17

③ **音量** ボタン(音量)

- NAVI モード中に音楽再生/テレビ視聴/録画番組再生/動画再生/AUXの音量を調整することができます。
- ※ AV オフ時/画像再生時は表示しません。
[🔍] G-20

④ **カメラ** ボタン(カメラ)

- 本機に別売リヤビューカメラ接続ケーブル(CA-PBCX2D)を接続し、別売のリヤビューカメラ(CY-RC71KD)/市販の映像出力ケーブル(RCAコード・VIDEO用)を接続すると、リヤビューカメラ映像/ビデオ映像を映すことができます。
[🔍] O-9、O-68

⑤ **縮尺スケール** ボタン

- 地図のスケールを示します。
[🔍] B-8

⑥ **メニュー** ボタン [🔍] B-18

⑦ **道路** ボタン

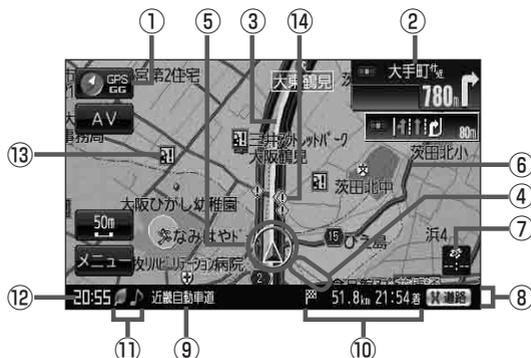
- 一般道と有料道が隣接している場合、強制的に一般道または有料道に切り替えることができます。
- ※必ずご希望の道路に切り替わるとは限りません。
[🔍] A-19

⑧ **付属** ボタン

- 付属のACアダプターを使用時、地図の表示を切り替えることができます。
[🔍] B-35、F-17

画面の表示内容について

平面地図画面



① GPS / GG 受信表示 [A-16]

- 背景の色 緑：測位中
- 背景の色 黄：予測データから測位中
- 背景の色 黒：測位計算中
- [A-18] 「**クイックGPSについて**」 A-18
- "GG"文字の色 水色：自律航法機能動作中
- "GG"文字の色 灰色：自律航法機能未動作中

お知らせ 測位に時間がかかる場合があります。電源を入れてから約3～4分間はGPS受信表示が黒色のままのときがあります。

② 交差点情報表示マーク

- 交差点の名称と曲がる方向を橙色で表示します。
- [A-22] 「ルート案内画面の設定をする」 F-22

③ 設定ルート

- ルート探索を行うと、探索されたルート(設定ルート)が太いピンク色または緑色(設定による) [A-22] 「ルート案内画面の設定をする」 F-22) で表示されます。

④ 目的地方向表示

- ルート設定時、赤い直線で目的地の方向を示します。
- [A-24]

⑤ 現在地(自転車)マーク

- 自分の車の位置(現在地)と進行方向を示します。
- ※停車中の現在地(自転車)マークは“●”です。
- 矢印以外を現在地(自転車)マークに設定している場合は“●”にはなりません。
- [A-20] 「現在地(自転車)マークの種類を設定する」 F-20
- GGの文字の色が水色の場合も“●”にはなりません。

⑥ 道路

- 道路の種類を色で区別しています。
- 青色：高速道路、有料道路
- 赤色：国道
- 緑色：主要地方道・県道
- 灰色：一般道、細街路(経路案内対象外)
- 青色(破線)：フェリー航路
- ※灰色(破線)はルート探索できません。
- ※市街地図(詳5m/詳12m/詳25m/詳50m)の場合、上記と異なる色で表示されます。
- [A-31] 「地図に表示される記号」 O-31

お知らせ 道路色は“地図の色”で選択したボタンによって変わります。上記の色は“ノーマル”を選択したときの色を記載しています。

[A-11] 「昼夜切り替え/地図の色を設定する」 F-11

⑦ VICSタイムスタンプ

- VICS情報が提供された時刻を示します。
- [A-48]

⑧ 情報バー [A-9]

⑨ 道路名(または周辺の住所)

- [A-9] 「基本表示の設定をする」 F-9

⑩ 51.8km 21:54 着 目的地への残距離、到着予想時刻表示

- ルート案内時に、目的地への到着予想時刻と残距離を示します。

⑪ 各種マーク表示 ( /  /  /  / )



 : エコドライブを開始したときに情報バーに表示します。

 「エコドライブ情報を設定する」E-6

 : AVモード(音楽再生/テレビ視聴/録画番組再生/画像再生/動画再生/AUXモード)がオフのとき情報バーに表示します。

 /  /  /  /  /  /  /  /  /  /  /  /  /  /  /  /  /  /  /  /  /  /  /  /  / /

現在地を表示する

ナビゲーションの設定途中の画面、スクロール先の画面などから現在地の地図を表示することができます。

1

現在地に戻る をタッチする。

：現在地の地図画面に戻ります。

(例)スクロール画面



(例)現在地表示画面

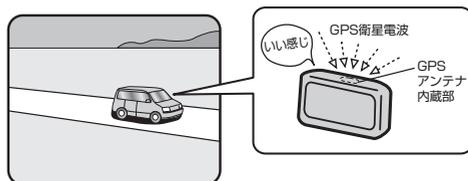


お知らせ

地図画面の表示内容につきましては、
[F]「地図画面の見かた」B-9を参考にして
ください。

現在地の補正について

GPS受信表示が緑色の状態(GPS衛星電波を受信した状態)で、電波をさえぎる障害物がない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行してください。現在地の位置が補正されます。



お知らせ

現在地(自車)マークの位置/方向をご自分で修正することもできます。

現在地から目的地までのルート探索をする前には、必ず、実際の現在地を表示していることを確認してください。現在地(自車)マークの位置や方向がまちがっている場合は、修正した後、ルート探索をしてください。

[F]「現在地(自車)マークの位置を設定する」F-18

※ GPSを受信すると、受信した位置を表示します。

地図表示(方位)を切り替える

地図表示画面をワンタッチで切り替えることができます。

画面には、“北方向を上”、“進行方向を上”、“3D地図”の3種類があります。

☞ 「地図表示の設定をする」F-15

1

 をタッチする。

: タッチするたびに方位表示と画面が切り替わります。



● 進行方向を上(平面地図) 

進行方向が常に上になるようにして、現在地(自車)マークと画面の向きを一致させることができます。走行に合わせて地図が回転します。



● 3D地図 

進行方向は常に画面の上方向になります。



● 北方向を上(平面地図) 

地図の動きが気になるときは、北方向を上固定できます。



おぼえておきたい基本操作

〔現在地を表示する〕／〔地図表示(方位)を切り替える〕

地図表示(方位)を切り替える

お知らせ 平面地図画面について

- 平面地図画面とは、真上から地上を見たときのように表示した地図画面です。
- 停車時の現在地(自車)マークは、“●”です。
※ GGの文字の色が水色の場合は“●”になりません。

(例)平面地図画面



3D地図について

- 3D地図とは、上空から前方の地上を見たときのように表示した地図画面です。
- 3D地図のときは、地図のスクロールが遅くなることがあります。
- 現在地(自車)マークのデザインを選ぶことができます。
【 「現在地(自車)マークの種類を設定する」F-20
- 現在地(自車)マークのデザインが **矢印(レッド)** または **矢印(イエロー)** を選択している場合、停車時のマークは“●”になります。
【 「現在地(自車)マークの種類を設定する」F-20
※ GGの文字の色が水色の場合は“●”になりません。
- 進行方向は常に画面の上方向になります。
- 画面の手前と奥で、道路や地名などの表示内容が異なります。
- 画面表示が煩雑(複雑)にならないように、文字表示を間引きしているため、画面が変わったときに文字の表示内容が異なったり、同じ文字の表示が行われなかったりします。また、同一の地名、道路名を複数表示することもあります。
- 3D地図時の角度調整をすることができます。
【 「3D地図の角度を調整する」F-16
- 文字と建物がかさなり、文字が見えにくくなる場合があります。

(例)3D地図



地図スクロール(地図を動かす)

停車中、見たい地域の方向に地図をタッチしてスクロールすることができます。

地図スクロール

例 平面地図画面で現在地の右上側の地図を表示する場合

1 画面をタッチする。

：画面に  (設定) が表示されます。



2 地図画面をスクロールする。

■ 低速でスクロールする場合

- ①  (設定) 近くの動かしたい方向をタッチし続ける。

：低速でスクロールします。



■ 高速でスクロールする場合

- ①  (設定) から離れた位置の動かしたい方向をタッチし続ける。

：高速でスクロールします。

 (設定) から離れた位置をタッチ



お知らせ

- 見たい場所を早く探すには広域な画面で目的地の周辺まで地図を移動させ、それから詳細な地図に変えて目的地を探します。 「地図を拡大／縮小する」B-8
- 停車中は、地図をタッチし続けている間だけ移動します。
- 走行時は、地図をタッチするたびに一定量だけ移動します。
-  (設定) をタッチすると、設定メニューが表示されます。 「地図スクロール時に  (設定) をタッチする」B-22

微調整をする

- 微調整は、平面地図画面のみ行うことができます。
 ※ 3D 地図画面の場合は、平面地図画面にしてください。
 [📄] 「地図表示(方位)を切り替える」 B-13
 ※ 走行中 **微調整** は選択できません。

1 画面をタッチし、**微調整** をタッチする。

: 画面に  が表示されます。



2 動かしたい方向の矢印をタッチする。

: 動かしたい方向に一定の速度でスクロールされます。

お知らせ

 以外をタッチしてもスクロールはしません。
 地図を微調整する場合は動かしたい方向の矢印をタッチしてください。



3 設定を終わるには、**調整終** をタッチする。

: スクロール画面に戻ります。

お知らせ

- 地図はタッチした方向に動かすことができます。
- 現在地に戻るときは、**現在地に戻る** / **戻る** をタッチします。
- スクロールまたは微調整時に手を離し、 (設定) をタッチすると設定メニューを表示させることもできます。
 [📄] 「地図スクロール時に  (設定) をタッチする」 B-22

NAVIメニュー画面について

走行中操作できないボタンは暗くなり、選択できません。

ナビゲーションでは、各項目を選択してさまざまな操作を行います。

メニュー画面を表示させる

ナビゲーションの操作のほとんどは、メニューを使って行います。本機をお使いいただく上で、大切な基本操作ですので、ぜひ、マスターしてください。

例 情報のサブメニュー画面を表示させる

1 **メニュー** → **情報** をタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



1-1



1-2

各メニュー項目について



トップメニュー

クイックメニュー

☞「クイック機能について」B-21

お知らせ 地図表示画面より **メニュー** をタッチしてメニューを表示させた場合、停車していないと“停車して、パーキングブレーキをかけてから操作してください”とメッセージが表示されます。また、多くの項目が選択できません。

サブメニュー一覧について

- メニュー → 目的地  C-1



「次へ」を
タッチ
→
←
「前へ」を
タッチ



- メニュー → ルート  D-1



- メニュー → 情報  E-1



- メニュー → 設定  F-1



「次へ」を
タッチ
→
←
「前へ」を
タッチ



設定を終える

設定を終えるには下記操作を行います。

1

戻る / **現在地に戻る** をタッチする。

■ 1つ前の画面に戻る場合

① **戻る** をタッチする。

: タッチすることにより1つ前の画面に戻ります。

■ 現在地画面を表示する場合

① **現在地に戻る** をタッチする。

: 現在地画面を表示します。



クイック機能について

走行中操作できない項目は暗くなり、選択できません。

本機では、主な操作を簡単にするため、クイック機能を設けています。現在地表示時または地図スクロール時にクイック機能を表示させるには **メニュー** を、地図スクロール時に設定メニューを表示させるには **+** (設定) をタッチします。(**×閉** =設定メニューを閉じる)

おぼえておきたい基本操作

NAVIMENU画面について / クイック機能について

現在地表示時、地図スクロール時に **メニュー** をタッチする

● **自宅へ戻る** ボタン

：自宅までのルートを探索します。

 「現在地から自宅までのルートを探索する」B-31

※この機能を使うにはあらかじめ自宅を登録しておく必要があります。

 「自宅を登録する」B-26

● **再探索** ボタン

：ルート案内時に設定ルートから外れてしまった場合、探索条件を変えて、再探索することができます。

 「ルート探索条件の設定をする」F-3

 「再探索をする」D-18

※ルート案内を停止している場合、このボタンは選択できません。

● **案内ストップ** / **案内スタート** ボタン

：タッチするたびに、ルート案内スタート⇔案内ストップと表示が切り替わります。

 「ルート案内をストップ/スタートする」D-20

※ルートが設定されていない場合、このボタンは選択できません。

● **右画面** ボタン

：右画面に表示する情報画面を選択します。(選択時表示灯点灯)

 「右画面に地図/情報を表示する」B-32

● **エコドライブ** ボタン

：エコドライブ情報画面を表示し履歴などを確認することができます。

 「エコドライブ情報を設定する」E-6

● **案内音量** ボタン

：音声案内の音量を調整することができます。

 「音声案内の音量を調整する」F-34

クイック機能について

地図スクロール時に (設定) をタッチする

- **目的地にする** ボタン
：目的地を登録し、ルートを探します。
 「現在地から目的地までのルートを探する」B-30
- **出発地にする** ボタン
：出発地を登録し、ルートを探します。
 「(出発地/目的地の変更)」D-10
※ルート編集画面で出発地の変更を行う場合に表示されます。
- **経由地にする** / **経由地追加** ボタン
：経由地を登録し、ルートを探します。
 「(経由地の追加)」D-13
 「(経由地の変更/削除)」D-16
※ルート編集画面で経由地の追加/変更を行う場合に表示されます。
※ルート案内を停止している場合、このボタンは表示されません。
- **自宅にする** ボタン
：自宅を登録します。
 「自宅を登録する」B-26
※地点編集画面で自宅の登録を行う場合に表示されます。
- **地点登録** ボタン
：地点の登録を行います。
 「地点を登録する」B-24
- **地点編集** ボタン
：登録地点マークにカーソル(-|-)を合わせるととき、登録地点の編集や削除をすることができます。
 「登録地点の編集/見る」E-19
※登録地点が2つ以上ある場合、並び替えを行うこともできます。
- **周辺検索** ボタン
：スクロール先の周辺施設を検索することができます。
 「周辺にある施設から地点を探す」C-20
- **施設の詳細** ボタン
：スクロール先に施設の詳細がある場合に住所や電話番号などの詳細情報が確認できます。
- **テナント情報** ボタン
：テナント情報(建物の名前だけでなく、建物の中のテナント名や階数、電話番号などの詳細情報)が確認できます。
 「主な特長」3
※詳5m/詳12m/詳25m/詳50m縮尺スケールでテナント情報のある物件にカーソル(-|-)をあわせませす。

メニューの基本操作

ナビゲーションの操作のほとんどは、メニューを使って行います。本機をお使いいただく上で、大切な基本操作ですので、ぜひ、マスターしてください。

おぼえておきたい基本操作

「クイック機能について」／「メニューの基本操作」

例 GPS情報画面を見る

1 **メニュー** → **情報** をタッチする。

 B-18

: サブメニュー画面が表示されます。



2 **GPS情報** をタッチする。

: GPS情報画面が表示されます。



(例)GPS情報画面



3 終了する。

■ 現在地の地図画面に戻る場合

① **現在地に戻る** をタッチする。

: 現在地の地図画面に戻ります。

■ メニュー画面に戻る場合

① **戻る** を2回タッチする。

: メニュー画面に戻ります。

お知らせ

GPS衛星電波の受信状態によってGPS情報画面で表示されるGPSの色が変わります。

 「クイックGPSについて」 A-18

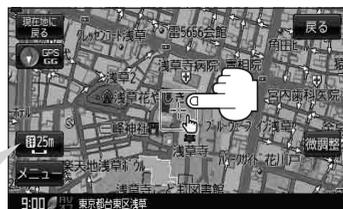
地点を登録する

覚えておきたい場所に、マークをつけて登録することができます。(最大2500ヶ所・自宅含む)

- 1 地図をスクロールさせて、マークをつけたい場所にカーソル(→)を合わせ、**+** (設定) をタッチする。

：設定メニューが表示されます。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。



- 2 **地点登録** をタッチする。

：“地点を登録しました。”とメッセージが表示され、地図上に地点マークが追加されます。



- 3 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地に戻る** をタッチする。

：現在地の地図画面に戻ります。

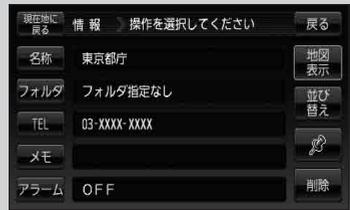
お知らせ

- 地図画面をスクロールさせるには「**地図スクロール(地図を動かす)**」B-15をご覧ください。
- SDカードに保存している地点(おでかけ旅ガイド「**SDカードから地点を登録する**」E-39)を本機に登録する場合は、「**SDカードから地点を登録する**」E-39をご覧ください。
- SDカードに登録地点情報を保存している場合、本機の登録地点情報を書き替え(リストア)、または本機に追加(インポート)することができます。
※書き替え(リストア)または追加(インポート)をする前に「**登録地点情報の書き出し/書き替え/追加について**」E-31をご覧ください。
「**登録地点情報を全て書き出す/全て書き替える**」E-32
「**登録地点情報を選んで書き出す/追加する**」E-35
- 本機に登録できる件数は合計2500件までです。(自宅を含む)
- 地点登録してルート探索した結果と、ジャンル検索でルート探索した結果が異なる場合があります。

登録地点について

登録地点の名称、フォルダ、TEL(電話番号)、メモ、アラーム、マークを変更または登録することができます。

☞ 「登録地点の編集／見る」E-19



登録地点の地図を呼び出すことができます。登録地点の表示は全表示とフォルダの2種類の表示方法があります。

☞ 「登録地点で地点を探す」C-27

また、☞ 「登録地点の地図を呼び出す」E-26でも呼び出せます。

登録地点の地図は、ルート設定で出発地／経由地／目的地を登録するときに、すばやく登録できます。

☞ 「1ルート探索／複数ルート探索をする」D-4

☞ 「ルートを変更する」D-10



地図上の登録地点マークの表示をやめることができます。

☞ 「基本表示の設定をする」F-9

また、地図上の📍マークの番号の表示をやめることができます。

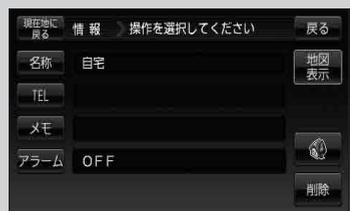
☞ 「登録地点で地点を探す」C-27

自宅を登録しておく、自宅までのルート探索(現在地から自宅までの参考ルートを探ること)ができます。また、自宅の情報画面を表示することもできます。

☞ 「クイック機能について」B-21

☞ 「現在地から自宅までのルートを探る」B-31

☞ 「登録地点の編集／見る」E-19



本機に登録している全ての地点または地点を選択してSDカードへ書き出したり、SDカードに保存している登録地点を本機へ書きまたは登録地点を選択して本機へ追加することもできます。

☞ 「登録地点情報を選んで書き出す／追加する」E-35

☞ 「登録地点情報を全て書き出す／全て書き替える」E-32

☞ 「登録地点情報を選んで書き出す／追加する」E-35

自宅を登録する

自宅を登録しておく、自宅までのルートを探ることができます。

1 **メニュー** → **情報** をタッチする。

 B-18

: サブメニュー画面が表示されます。

2 **地点編集** をタッチする。

: 地点編集画面が表示されます。



3 **自宅編集<登録されていません>** をタッチする。

: 自宅の登録方法選択画面が表示されます。

自宅を登録すると“<登録されていません>”
の表示は消えます。



4

登録方法を選び、タッチする。

- **地図**：この画面に入る前の地図を表示
- **郵便番号** C-32
- **住所** C-4
- **地名50音** C-33
- **電話番号** C-8
- **SDから** C-35
- **施設50音** C-10
- **緯度経度** C-37
- **ジャンル** C-15
- **MAPCODE** C-38
- **周辺施設** C-20
- **現在地付近**：現在地の地図を表示
- **登録地点** C-27
- **目的地付近**：目的地の地図を表示
- **目的地履歴** C-30
- **出発地付近**：出発地の地図を表示

例 住所から自宅を探し登録する

① **住所** をタッチする。

② リストから画面に従って“都道府県名”

“市区町村名”“町名”“丁目・字・街区・地番・戸番”“地番・戸番・枝番”を順次選びタッチしていく。

：自宅周辺の地図と設定メニューが表示されます。

(**地図** / **現在地付近** / **出発地付近** / **目的地付近**で探索した場合は、地図のみ表示されます。)

検索方法は「住所で地点を探す」C-4の手順**2**、**3**を参考にしてください。



お知らせ

*印…頭文字を連続でタッチすると選択している行のリストがくり返し表示されます。

- リスト画面右のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。(入力できない文字は暗くなります。)
- **地名入力** をタッチすると地名50音検索画面が表示され、地名を入力して効率よく場所を絞り込むことができます。 C-6
- リスト画面右の数字をタッチすると、該当する住所が表示され、効率よく場所を絞り込むことができます。
- 入力した番地が収録されていない場合は、その付近の地図が表示されます。
- 入力した住所を訂正したい場合は、**戻る** をタッチして、訂正したいリストまで戻してください。

5 自宅を登録する。

- 設定メニューと共に表示された位置で良い場合

① **自宅にする** をタッチする。

- 地図のみ表示された場合

① **+** (設定) をタッチする。

：設定メニューを表示します。

② **自宅にする** をタッチする。

- 設定メニューが表示されている場合に、自宅の位置修正をする場合

① **×閉** または地図画面をタッチする。

：設定メニューを閉じます。

② カーソル(—|—)を自宅に合わせる。

③ **+** (設定) をタッチする。

：設定メニューを表示します。

④ **自宅にする** をタッチする。



最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

位置の修正

微調整 ボタン
B-17

：地点編集画面に戻ります。登録した位置を確認したい場合は **自宅編集** をタッチし、**地図表示** をタッチすると地図が表示されます。(地図上には  マークが表示されます。)

お知らせ

- 自動的にマークは  になります。マークを変更したい場合は [B-28](#) をご覧ください。
- 登録地点の表示をしないに設定している場合は、地点を登録しても、地図上にマークは表示されません。 [B-9](#) 「基本表示の設定をする」F-9
- 登録した自宅は削除することができます。 [B-29](#) 「登録地点を削除する」E-29

自宅の位置を変更する

登録した自宅の位置を変更することができます。

1 E-29手順 **1** ~ **5** に従って操作する。

：登録した自宅が削除され地点編集画面に戻ります。

2 B-26手順 **3** ~ **5** に従って操作する。

：位置が変更され、地点編集画面に戻ります。

現在地から目的地までのルートを探索する

現在地から目的地までの参考ルートを探索し、地図上に表示します。

1 現在地が測位できていることを確かめる。

☞ 「現在地を表示する」 B-12

お願い 現在地(自転車)マークの位置/方向がまちがっている場合は、修正してください。

☞ 「現在地(自転車)マークの位置を設定する」 F-18

方位表示の背景が
緑色ならOK!



(例) 現在地表示画面

2 画面をタッチして地図をスクロールさせ、目的地の地図を表示する。

☞ 「地図スクロール(地図を動かす)」 B-15

☞ 「地図を拡大/縮小する」 B-8

3 カーソル(—|—)を目的地に合わせ、**+** (設定)をタッチして**目的地にする**をタッチする。

：参考ルートの探索を始めます。探索完了後全ルート表示画面になります。

案内スタート をタッチすると、ルート案内を開始します。

最も詳細な地図
を選んでおくと、
位置の誤差が少
なくなります。



3-1

微調整 ボタン

☞ B-17



有料道路に設定するかどうか確認メッセージがでたときは、有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)上に設定する場合は **有料道路** を、一般道路に設定する場合は **一般道路** をタッチしてください。

現在地から自宅までのルートを探索する

自宅が登録してある場合は、現在地から自宅までの帰り道を探索できます。

1 現在地が測位できていることを確かめる。

☞ 「現在地を表示する」B-12

お知らせ 現在地(自転車)マークの位置/方向がちがっている場合は、修正してください。

☞ 「現在地(自転車)マークの位置を設定する」F-18

方位表示の背景が
緑色ならOK!



(例)現在地表示画面

2 メニュー → 自宅へ戻る をタッチする。

：参考ルートの探索を始めます。探索完了後全ルート表示画面になります。

案内スタート をタッチすると、ルート案内を開始します。



2-1



2-2

お願い 交通規制の変更などにより、実際には探索したルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制に従って走行してください。

- お知らせ**
- 自宅までのルート探索をするには、あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。上記手順 2 で自宅が登録されていない場合、自宅を登録するかどうかメッセージが表示され、**はい** を選択すると自宅登録方法画面が表示されるので、自宅を登録してください。
☞ 「自宅を登録する」B-26
 - 新たにルート探索すると、前回探索した参考ルートは消えます。
 - 参考ルートは必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。
 - **メニュー** をタッチしたときに表示されるクイックメニューの詳しい内容につきましては☞ 「クイック機能について」B-21 をご覧ください。

おぼえておきたい基本操作

〔現在地から目的地までのルートを探索する〕／〔現在地から自宅までのルートを探索する〕

右画面に地図／情報を表示する

現在地表示時、画面を2つに分けてルート情報やエコドライブ情報などの情報画面を表示させることができます。

1 メニュー → 右画面 をタッチする。

：選択画面が表示されます。

2 表示したい情報を選択する。



■ 右画面にエコドライブを表示する場合

① エコドライブ をタッチする。

：右画面にアニメーション、走行速度・加速度インジケータまたは、走行速度・加速度履歴グラフを表示することができます。
(表示切替 をタッチで表示の切り替え)

(例)エコドライブ(アニメーション画面)



お知らせ

- ルート案内中は交差点拡大などを表示する設定にしている場合、交差点拡大などを優先して表示します。
- エコドライブを開始していない場合に **エコドライブ** をタッチするとメッセージが表示されるので **はい** をタッチしてください。
- 2画面表示した場合のエコドライブ画面につきましては、**E-14** のお知らせ内をご覧ください。

■ 右画面にルート情報を表示する場合

① ルート情報 をタッチする。

：ルート探索をしてルート案内に従って走行しているとき、道路名称、曲がるべき方向／距離などを表示します。

(例)ルート情報画面



お知らせ

ルート情報は、ルート案内時とシミュレーション走行時に表示できます。ルート情報は、ルート案内設定からでも表示させることができます。

E-14 「ルート案内画面の設定をする」F-22

■ 右画面にハイウェイ情報を表示する場合

- ① **ハイウェイモード** をタッチする。

：ルート探索をしてルート案内に従って有料道路／一部の無料ハイウェイ道路を走行時のみ、ルート情報を表示します。

(例)ハイウェイモード



お知らせ

ハイウェイモードはルート案内時とシミュレーション走行時に表示できます。ハイウェイモードは、ルート案内設定からでも表示させることができます。
 [F] 「ルート案内画面の設定をする」F-22

■ 右画面に地図を表示する場合

- ① **地図** をタッチする。

：右画面にも地図を表示することができます。

(例)地図画面



全画面表示に戻す

- 1** B-32手順 **1** に従って操作し、**OFF** をタッチする。

：右画面の表示設定が解除されます。



おぼえておきたい基本操作

〔右画面に地図／情報を表示する〕

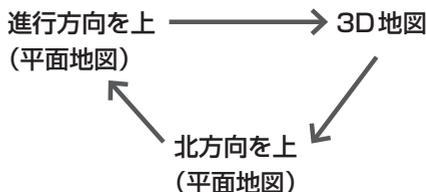
右画面の方位／縮尺スケールを変える

1 右画面地図の方位／スケールを替える。

■ 右画面地図の方位を切り替える場合

① 地図画面の**方位**をタッチする。

：タッチするたびに  (方位)と画面が切り替わります。



※地図画面の表示については「」B-13をご覧ください。

■ 右画面地図を拡大／縮小する場合

① 地図画面で**縮尺スケール**をタッチする。

：画面に  /  が表示されます。

縮尺スケール ボタン



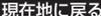
② / をタッチする。

 : 広域(縮小)な地図を表示します。

 : 詳細(拡大)な地図を表示します。



お知らせ

- 右画面表示時に地図のスクロールをすると全画面表示に切り替わります。
「」 / 「」をタッチすると、2画面表示に戻ります。
「」F-12からでもできます。
- 右画面地図をフリーズズームさせたいときは、スケール表示が出ているときに  /  をタッチし続けます。お好みの縮尺スケールになったらタッチするのを止めてください。止めたところの縮尺スケールで止まります。

地図表示を縦に切り替える

付属のACアダプターを使用して地図を表示させている場合、地図表示を縦または横に切り替えることができます。

※縦横地図切り替え設定の“自動”または“手動”は「F-17」を参考にしてください。

1 付属のACアダプターを使用して本機の電源を入れる。

「A-21」

2 地図を縦に表示させる。

■ 縦横地図切り替え設定で“手動”を選択している場合

① をタッチする。

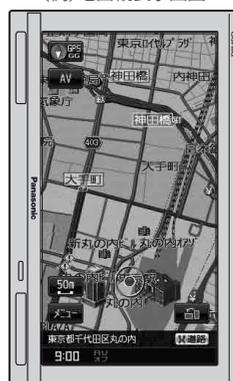
：地図が横表示から縦表示へと変わります。

※タッチするたびに地図が縦表示または横表示と切り替わります。

(例) 地図横表示画面



(例) 地図縦表示画面



■ 縦横地図切り替え設定で“自動”を選択している場合

：本体を縦向きに変えると、自動で地図が横表示から縦表示へと変わります。横表示に切り替えたい場合は、本機を横向きにしてください。

お知らせ

- 縦横地図切り替え設定で“自動”に設定していても、本機が地面に対して平行なときなど、環境によって切り替わらない場合があります。
- 縦横地図切り替え設定で“自動”に設定した場合、本機パネルのPanasonicマークが左側になるように向きを変えてください。

お知らせ

- 縦表示は現在地の地図画面およびスクロール画面のみとなります。 ※全ルート表示などの地図画面は縦表示されません。
- 画面の表示に合わせて、情報バーや各ボタンの位置が異なります。

文字の入力方法について

入力画面は50音入力設定で選択しているボタンによって異なります。

☞ 「50音入力方式設定をする」0-7

ひらがな／カタカナ／漢字／英字／数記を入力する

■ 50音を選択している場合

□ ひらがなと漢字を入力するとき

例 メモに「友達の家」と入力する場合

1. **とも た ゝ ち の い え** と文字を1文字ずつタッチする。

：タッチした文字が画面上部にあらわれます。

2. **変換** をタッチする。

：変換候補画面が表示されます。

入力した文字を訂正する場合

① **訂正** をタッチする。

※全ての文字を訂正する場合は、

訂正 を長めにタッチしてください。

② 正しい文字をタッチする。

(例)50音入力画面



小文字を入力したい場合

小文字 をタッチする。

：パレットが選択可能な文字のみ小文字に変わります。

※タッチするたびに **小文字** ↔ **大文字** と切り替わります。

お知らせ

- 上記入力画面は登録地点情報画面の名称またはメモ(☞ E-20)を登録する場合の入力画面です。目的地の50音検索(☞ C-10)、ジャンル名入力(☞ C-15)、地名50音検索(☞ C-6、C-33)をする場合、表示されるボタンが異なります。
- 入力画面によっては、ひらがなのみの入力となる場合があります。
- 漢字変換しない場合は **無変換** をタッチしてください。
- **◀** / **▶** をタッチして変換する文字の範囲を選択することができます。
- **■** タッチで1文字分のスペースを空けます。

3. 変換したい漢字をタッチする。

お知らせ

×閉 をタッチすると変換候補画面を閉じることができます。



□ **カタカナ、英字、数記を入力するとき**

1. **かな** をタッチする。

: 文字選択画面が表示されます。



文字選択画面

2. 入力したい文字 (**全カナ** / **半カナ** / **全英字** / **半英字** / **全数記** / **半数記**) をタッチする。

: 50音入力画面が選択した文字に変わります。

※ 50音入力画面を変更しない場合は、**×閉** をタッチしてください。



3. 入力したい文字を選びタッチする。

(例) **全カナ** を選択した場合



おぼえておきたい基本操作

「文字の入力方法について」

お知らせ

● 文字選択画面について

- かな** ……50音入力画面がひらがなに変わります。
- 全カナ** ……50音入力画面が全角カタカナに変わります。
- 半カナ** ……50音入力画面が半角カタカナに変わります。
- 全英字** ……50音入力画面が全角英字に変わります。
- 半英字** ……50音入力画面が半角英字に変わります。
- 全数記** ……50音入力画面が全角数字と記号に変わります。
- 半数記** ……50音入力画面が半角数字と記号に変わります。

● 小文字を入力したい場合

小文字 をタッチしてください。(50音入力画面が選択可能な文字のみ小文字に変わります。)
 ※ 50音入力画面は **小文字** ↔ **大文字** をタッチするたびに、小文字または大文字に切り替わります。

文字の入力方法について

■ ルーレットを選択している場合

- ひらがなと漢字を入力するとき

例) メモに「店」と入力する場合

1. ま をタッチする。

: 「ま」行に準ずる文字一覧が表示されます。

2. み をタッチする。

: 画面上部に「み」があらわれます。

3. さ をタッチする。

: 「さ」行に準ずる文字一覧が表示されます。

4. せ をタッチする。

: 画面上部に「せ」があらわれます。

5. 変換 をタッチする。

: 変換候補画面が表示されます。

◀ / ▶ をタッチしてカーソルの位置を変えることができます。

(例)ルーレット入力画面

小文字を入力したい場合

小文字 をタッチする。

: パレットが選択可能な文字のみ小文字に変わります。

※タッチするたびに **小文字** ↔

大文字 と切り替わります。



お知らせ

- 上記入力画面は登録地点情報画面の名称またはメモ (E-20) を登録する場合の入力画面です。目的地の50音検索 (C-10)、ジャンル名入力 (C-15)、地名50音検索 (C-6、C-33) をする場合、表示されるボタンが異なります。
- 入力画面によっては、ひらがなのみの入力となる場合があります。
- 漢字変換しない場合は **無変換** をタッチしてください。
- ◀ / ▶ をタッチして変換する文字の範囲を選択することができます。選択されている文字は緑の帯で表示されます。
- **SP** タッチで1文字分のスペースを空けます。

6. 変換したい漢字をタッチする。

お知らせ

×閉 をタッチすると変換候補画面を閉じることができます。

B-39参照



□ カタカナ、英字、数記を入力するとき

1. **かな** をタッチする。

: 文字選択画面が表示されます。



文字選択画面

2. 入力したい文字 (**全カナ** / **半カナ** / **全英字** / **半英字** / **全数記** / **半数記**) をタッチする。

: ルーレット入力画面が選択した文字に変わります。

※ルーレット入力画面を変更しない場合は、**×閉** をタッチしてください。



(例) **全カナ** を選択した場合

3. 入力したい文字を選びタッチする。



ページ戻し / ページ送りをする

各画面において、▲ / ▼ が表示された場合、ページ戻し / ページ送りを行うことができます。



ページ戻し



ページ送り



数字の入力方法について

1 各入力画面を表示させ、数字をタッチする。



入力した数字を1つ訂正する場合

- ① **訂正** をタッチする。
※全ての数字を訂正する場合は
訂正 を長めにタッチしてください。
- ② 正しい数字をタッチする。